

第 10 回 環境法政策学会

Japan Association for Environmental Law and Policy

2006年6月10日(土) 明星大学日野校(東京都日野市程久保2-1-1)

プログラム

9:30~12:00 分科会<個別報告> (26号館) <報告20分、コメント5分、質疑応答5分>

第一分科会 506号室

第二分科会 502号室

第三分科会 503号室

第四分科会 504号室

第五分科会 505号室

12:00~13:00 理事会 (本館-701号室B)

13:00~13:25 会員総会 (シェークスピアホール)

シンポジウム「まちづくりの課題」 (シェークスピアホール)

13:30~13:40 <あいさつ> 明星大学学長 氏原淳一

13:40~15:50 <第1部 報告>

15:50~16:00 休憩

16:00~18:00 <第2部 パネルディスカッション>

18:30~ 懇親会 (大学会館食堂)

~会費 5,000円 当日会場でお支払いください~

〔注意事項とお知らせ〕

- 1 分科会とシンポジウムの詳細は、裏面を参照ください。
- 2 参加者は、必ず受付簿にお名前とご所属をご記入願います。
- 3 開催校への質問等は、下記宛にお願いします。
F A X : 042-591-5927 (明星大学経済学部 井上秀典宛明記)
メール : inoueh@econ.meisei-u.ac.jp
アクセス : <http://www.meisei-u.ac.jp/Campus/hino/access/index.html>で参照可能
- 4 当日でも懇親会の参加申込をお受けいたします。

参 考 環境法政策学会主催で下記シンポジウムを開催します。併せてご参加願います
日 時 : 2006年6月9日(金) 13:00~17:20
場 所 : 明治大学 アカデミーコモン2階会議室(東京都千代田区神田駿河台1-1)
テーマ : シンポジウム「憲法における環境規定のあり方」
詳細は、同封パンフレットか学会 HP をご参照ください

環境法政策学会 第10回学術大会プログラム

《参加者等一部が変更になる可能性があります》

【分科会】

第一分科会 まちづくり〔506号室 司会者：磯野弥生（東京経済大）〕

まちづくりと計画法論・参加型アセスメント〔山田 洋（一橋大学）〕
 都市環境の再生とパートナーシップ型まちづくり〔大久保 規子（大阪大学）〕
 外国におけるまちづくりと法〔野呂 充（関西大学）〕
 まちづくりと景観〔中島 晃（京都大学・弁護士）〕
 ミニシンポ形式のパネル討論

第二分科会 自然・生態系〔502号室 司会者：加藤 峰夫（横浜国立大学）〕

生物多様性条約の下での生物遺伝資源の所有権
 〔宮崎 正浩（跡見学園女子大学）／最首 太郎（水産大学校）〕
 商業捕鯨モラトリアム提案(1972年)：捕鯨規制の失敗と提案の背景及びその帰結（仮）
 〔真田 康弘（神戸大学）／石橋 可奈美（東京外国語大学）〕
 沖縄ジュゴン対ラムズフェルド事件〔関根 孝道（関西学院大学）／高橋 満彦（富山大学）〕
 欧州の地域制国立公園の管理運営体制について
 ～イギリス、イタリア、フランスの事例を通して～
 〔源氏田 尚子（（財）環境情報普及センター）／加藤 峰夫（横浜国立大学）〕
 諫早湾干拓事業をめぐる科学的知見の不十分と法的判断
 〔磯田 尚子（福岡工業大学）／蓑輪 靖博（福岡大学）〕

第三分科会 環境リスクと情報〔503号室 司会者：高橋 滋（一橋大学）〕

米国連邦環境規制における対テロ（CT）の取組みとその課題
 特に環境情報開示のあり方をめぐる議論に着目して（仮題）
 〔田邊 朋行（（財）電力中央研究所）／牛嶋 仁（中央大学）〕
 企業秘密の保護と環境保護 アメリカにおけるFガスに関する情報公開制度からの示唆
 〔中村 有利子（龍谷大学）／北原 宗律（広島修道大学）〕
 地方自治体における『環境・エネルギー政策』の動向とその特徴
 分権型エネルギー・ガバナンスの可能性に向けて
 〔青木 一益（富山大学）・元木 悠子（慶應義塾大学）／永見 靖（資源エネルギー庁）〕
 法の失敗 水俣病発見50周年に寄せて〔樺島 博志（東北大学）／浅野 直人（福岡大学）〕

第四分科会 環境リスク〔504号室 司会者：一之瀬 高博（獨協大学）〕

リオ宣言第10原則における'participation'に関する一考察

UNCED準備プロセスでの議論を中心に

〔塩飽 真衣子(上智大学) / 織 朱實(関東学院大学)〕

2013年以降の気候変動対処のための国際枠組みにおける適応策

〔久保田 泉(国立環境研究所) / 岩間 徹(西南学院大)〕

京都議定書および2012年以降の国際枠組みにおける排出枠の法的地位に係る研究

〔木村 ひとみ(地球環境戦略研究機関) / 奥 真美(首都大学東京)〕

有害危険物質の海上輸送を巡る沿岸国の一方的行為

〔岡松 暁子(尚美学園大学) / 西井 正弘(京都大学)〕

ドイツにおける統合的環境保護と施設許可法制

〔川合 敏樹(一橋大学) / 清野 幾久子(明治大学)〕

第五分科会 予防原則〔505号室 司会者：松本和彦（大阪大学）〕

予防原則の適用要件としての「科学的不確実性」の内容 欧州での議論をもとに（仮）

〔赤淵 芳宏(東京工科大学) / 下村 英嗣(広島修道大学)〕

予防原則の憲法的位置づけ

〔桑原 勇進(東海大学) / 松本 和彦(大阪大学)〕

予防的介入の分配的含意

〔島村 健(神戸大学) / 下山 憲治(福島大学)〕

予防的介入の法的意思決定構造

〔岩橋 健定(司法研修所) / 小早川 光郎(東京大学)〕

ミニシンポ形式のパネル討論

【シンポジウム】（シェークスピアホール）**[まちづくりの課題]****第1部 報告** 司会：浅野 直人(福岡大学)、高村 ゆかり(龍谷大学)

13:40～14:00 まちづくりに関する法的概観：藤田 八暉(久留米大学)

14:00～14:20 都市景観保護の課題（行政訴訟を含む）：巨理 格(北海道大学)

14:20～14:40 まちづくりと景観権：富井 利安(広島修道大学)

14:40～15:10 都市緑地の保護と再生の課題+分科会での議論紹介：磯野 弥生(東京経済大学)

15:10～15:30 まとめ：まちづくり法制・条例の課題：磯部 力(立教大学)

15:30～15:50 コメント：淡路 剛久(立教大学)・日置 雅晴(弁護士)

15:50～16:00 -----休憩(質問票回収)-----

第2部パネルディスカッション 司会：淡路 剛久、畠山 武道(上智大学)16:00～18:00 パネリスト6名：藤田 八暉、巨理 格、富井 利安、磯野 弥生、磯部 力
+ 山崎 篤男(国土交通省都市計画課長)